

【5月の概要】

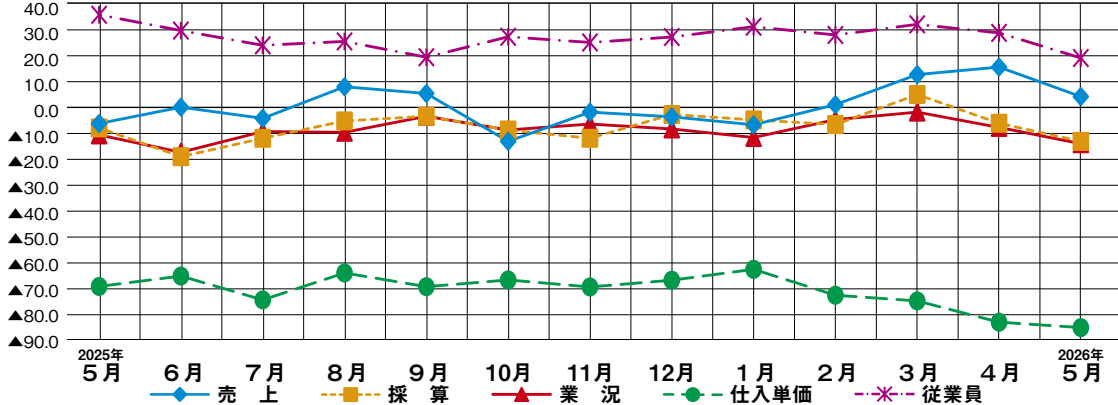
直近の景況感を示すDI値では、「売上DI」が前月の15.5から4.1へ大幅に低下し、プラス幅が縮小した。「採算DI」は▲6.2から▲13.2へ、「業況DI」は▲7.8から▲14.1へ、「仕入単価DI」は▲83.0から▲85.1へそれぞれマイナス幅が拡大した。「従業員DI」は28.7から19.0へ低下し、人手不足感が緩和の動きがみられた。

向こう3か月間の先行き見通しでは、「売上DI」が▲3.9から▲10.7へ、「採算DI」が▲19.4から▲21.5へ、「業況DI」が▲14.0から▲22.3へ、「仕入単価DI」が▲63.6から▲69.4へ悪化しており、コスト面を中心に厳しい状況が続くとみられる。「従業員DI」は24.0から19.0へ低下し、人手不足感が緩和する見通しにあるものの、人手不足の状況は継続している。

コメントでは、中東情勢の長期化に伴う燃料価格の上昇や石油関連製品の価格高騰・調達難を指摘する声が業種を問わず多くみられた。製造業では、原材料の調達が困難になり、生産活動に制限がかかることを懸念する声もあった。一方、小売業では供給不安を背景とした購入の前倒しの動きが一部で売上を押し上げているとの指摘もみられた。

直近の景況感は全体的に悪化
中東情勢を背景にコスト負担と供給不安が強まる

景気動向(前年同月比)全産業DI値 (2025年5月~2026年5月)



	全産業平均DI値					向こう3か月間の先行き見通しDI値				
	売上(受注・出荷)	採算	業況	仕入単価	従業員	売上(受注・出荷)	採算	業況	仕入単価	従業員
3月	12.6	4.9	▲1.9	▲74.8	32.0	▲3.9	▲8.7	▲11.7	▲60.2	29.1
4月	15.5	▲6.2	▲7.8	▲83.0	28.7	▲3.9	▲19.4	▲14.0	▲63.6	24.0
5月	4.1	▲13.2	▲14.1	▲85.1	19.0	▲10.7	▲21.5	▲22.3	▲69.4	19.0

晴れ (30 ≤ DI) 曇りのち晴れ (15 ≤ DI < 30) 曇り (0 ≤ DI < 15) 曇りのち雨 (▲20 ≤ DI < 0) 雨 (DI < ▲20)

寄せられた主なコメント

建設業	ゴールデンウィーク明けの受発注本格化に期待しているものの、ホルムズ海峡封鎖による石油製品の停滞で、ガソリン・軽油や塗料等の入荷が困難になることが懸念される。(建設資材)
製造業	イラン情勢の長期化に伴う石油関連資材の価格上昇や資機材手配の遅れによる工期延伸が懸念される。有資格者の配置や専門業者の確保も引き続き課題となっている。(総合建設)
卸売業	イラン情勢の影響から、一部消耗品(塗料、グリスなど)の入手が困難または価格上昇がみられ、例年通りの景況感では進められないのではとの予測がある。燃料価格についても同様の上昇が予想される。(計量器)
小売業	原材料高騰に加え、ホルムズ海峡閉鎖の影響でオイルやシンナーなど事業継続に必要な商品の不足・欠品が生じており、この状況が続く場合は業績への影響が懸念される。(自動車)
サービス業	中東情勢の影響で早めに購入する動きが活発となり売上は好調に見えているものの、石油由来商品を中心に仕入れ制限が次第に強まっており、先行きは不透明な状況にある。(ホームセンター)
サービス業	中東情勢悪化に伴う各資機材の価格高騰及び供給量の不足が重なり、今後の業務運営にマイナスとなる見通し。(機械レンタル)
サービス業	運賃改定の効果で前年比の総収入は増加しているものの、燃料費の上昇や塗料不足による車両修理への影響など、懸念すべき事項がある。(タクシー)

経営者の情熱を、地域を支える力にする。

小川会計グループ

〔豊本店・竹尾支店・亀田支店・中央支店・西大畑支店 代表TEL 025-271-2212〕

経営・お金・人に関するサービスをワンストップでご提供!

- 経理や決算の支援が欲しい
- 収益向上の支援が欲しい
- 社保や労務の相談がしたい
- 補助金の申請がしたい
- 事業承継の相談がしたい
- 人事や組織の相談がしたい

インターネットで NOCプラザ 検索

NOC PLAZA convention center

180台無料 駐車場完備

展示会 各種イベント
研修会 会議 etc

協同組合 新潟卸センター
〒950-8756 新潟市東区御新町2丁目853番地3
TEL/025-273-4181